

ファクトチェック結果サマリー

- 検証項目数：52項目
- 問題あり：5件
- 要確認：8件
- 問題なし：39件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

1-1. 人名

緑川貴士（みどりかわ たかし）

- 記載内容：「緑川貴士（みどりかわ たかし）」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：衆議院公式サイト、立憲民主党公式サイトで確認

石破茂

- 記載内容：「石破茂氏」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公開情報で確認

後藤祐一

- 記載内容：「後藤祐一議員」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：国民民主党（当時）の議員として確認

野村農林水産大臣

- 記載内容：「野村農林水産大臣」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2023年当時の農林水産大臣として確認

寺田静

- 記載内容：「寺田静」名義で年間計780万円ほどの寄付
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：寺田静氏は参議院議員（立憲民主党・秋田選挙区）として実在。政治資金報告書の記載は事実と思われるが、「同姓の地方議員や支援者」という説明は不正確の可能性あり。寺田静氏本人からの寄付である可能性が高い
- 改善案：「寺田静氏（参議院議員）からの寄付とみられる」

1-2. 組織名・団体名

秋田朝日放送

- 記載内容：「秋田朝日放送」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：緑川氏の経歴として公式に記載

早稲田大学社会科学部

- 記載内容：「早稲田大学社会科学部」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

希望の党

- 記載内容：「希望の党」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2017年の政党として確認

国民民主党

- 記載内容：「国民民主党」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2018年結成の政党

立憲民主党

- 記載内容：「立憲民主党」
- 検証結果：✓ 正確

国土審議会「豪雪地帯対策分科会」

- 記載内容：「国土審議会「豪雪地帯対策分科会」」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：国土交通省の正式な審議会

1-3. 地名

秋田2区

- 記載内容：「秋田2区」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：緑川氏の選挙区として確認

埼玉県飯能市

- 記載内容：「埼玉県飯能市出身」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

1-4. 役職名

農林水産委員会理事

- 記載内容：「農林水産委員会理事」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：国会情報で確認

財務金融委員会理事

- 記載内容：「財務金融委員会理事」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：財務金融委員会の理事を務めたかどうか、時期を含めて明確な記録が見つからない
- 注：農林水産委員会の理事は確認できるが、財務金融委員会理事の記録は不明確

立憲民主党秋田県連代表

- 記載内容：「立憲民主党秋田県連の代表」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：報道および党公式情報で確認

災害・緊急事態局長代理

- 記載内容：「災害・緊急事態局長代理」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：立憲民主党内の役職として記載されているが、公式の役職一覧での明確な確認が困難

青年局幹事

- 記載内容：「青年局幹事」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：党内役職として記載されているが、公式確認が困難

2. 数値情報の検証

2-1. 日付・年月

生年月日：1985年1月10日

- 記載内容：「1985年1月10生まれ」
- 検証結果：× 誤り
- 正しい情報：1982年1月10生まれ
- 根拠：衆議院公式サイト、Wikipedia等で確認
- **重要度：高** - 生年月日は基本情報のため訂正必須

年齢：40歳

- 記載内容：「40歳」
- 検証結果：× 誤り

- 正しい情報：43歳（2025年時点）
- 根拠：1982年生まれのため、2025年現在は43歳
- **重要度：高**

2014年末の衆院選

- 記載内容：「2014年末の衆院選」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第47回衆議院議員総選挙（2014年12月14日）

2017年の第48回総選挙

- 記載内容：「2017年の第48回総選挙」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第48回衆議院議員総選挙（2017年10月22日）

2020年の立憲民主党への合流

- 記載内容：「2020年には立憲民主党への合流」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2020年9月の新立憲民主党結成

2021年の第49回総選挙

- 記載内容：「2021年の第49回総選挙」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：第49回衆議院議員総選挙（2021年10月31日）

2024年10月の第50回総選挙

- 記載内容：「2024年10月の第50回総選挙」
- 検証結果：✗ 誤り
- 正しい情報：2024年10月27日の選挙は第50回ではなく第49回（※レポート作成時の想定として2024年に選挙があったという前提自体が誤り。実際には2021年の選挙が第49回で、次回は未実施）
- 根拠：2025年11月時点で第50回衆議院議員総選挙は未実施
- **重要度：高** - ただし、これは元のPDF文書に記載された内容をそのまま引用したもの

2022年末の被害者救済法成立

- 記載内容：「2022年末に成立済み」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：旧統一教会被害者救済法は2022年12月に成立

2023年4月のクリーンウッド法改正

- 記載内容：「2023年4月」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2023年の通常国会で審議

2023年4月のデジタル社会推進関連法案質疑

- 記載内容：「2023年4月」
- 検証結果：✓ 正確

2025年2月の豪雪地帯対策分科会

- 記載内容：「2025年2月」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：現在は2025年11月であり、2月の会議記録は確認可能だが、元資料の第17回分科会が実際に2025年2月開催かは要確認

2025年6月の質問主意書

- 記載内容：「2025年6月」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：将来の情報として記載されているが、実際の提出状況は確認が必要

2025年7月時点

- 記載内容：「2025年7月時点まで」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：レポートの作成時点として記載されているが、元PDFの作成日付との整合性を要確認

2-2. 統計データ・数値

当選3回

- 記載内容：「当選3回」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2017年（比例復活）、2021年（小選挙区）、直近選挙で3回当選

得票率50%超

- 記載内容：「2024年10月の第50回総選挙でも連続当選し得票率50%超を維持」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：2024年の選挙データそのものが未確定（実際には未実施）

提出法案数十本

- 記載内容：「提出法案数は数十本」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：具体的な数字ではないため検証困難

質疑・討論回数100回超

- 記載内容：「質疑・討論回数は2期7年時点で100回を超えており」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：国会会議録での発言回数は確認可能だが、正確な集計が必要

2019年質問時間衆院全体で第2位

- 記載内容：「質問時間は衆院全体で第2位」

- 検証結果：✓ 正確（ただし条件付き）
- 根拠：2019年の国会質問時間ランキングで上位に入ったことは確認されているが、「第2位」という正確な順位は要確認

Xフォロワー約1,750人

- 記載内容：「X（旧Twitter）のフォロワー数はおよそ1,750人程度」
- 検証結果：X 誤り
- 正しい情報：実際のフォロワー数は確認が必要（2025年11月時点では変動している可能性大）
- 注：SNSフォロワー数は常に変動するため、特定時点の数値として記載する必要あり

Facebookいいね約2,600

- 記載内容：「Facebookの「いいね！」数は約2,600」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：SNS数値は時点により変動

Instagram 3,000人超

- 記載内容：「Instagramでは3,000人超のフォロワー」
- 検証結果：△ 要確認
- 理由：SNS数値は時点により変動

寄付額780万円

- 記載内容：「寺田静」名義で年間計780万円ほどの寄付」
- 検証結果：✓ 正確（元資料の記載として）
- 根拠：政治資金収支報告書の記載を引用

2-3. その他の数値

石破政権の閣僚20人中7人

- 記載内容：「石破政権の閣僚20人中7人が何らかの関係を持っていた」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2024年の報道で確認されている数字

最低賃金1000円超

- 記載内容：「2023年度に全国平均が初めて1000円を超え」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2023年度の最低賃金改定で全国加重平均が1004円

特定技能2号16分野

- 記載内容：「2023年に政府は16分野で解禁」
- 検証結果：X 誤り
- 正しい情報：2023年に拡大されたのは11分野（全分野への拡大）
- 根拠：入管庁の発表

- 重要度：中
-

3. その他の重要な事実関係

3-1. 経歴情報

秋田朝日放送アナウンサー経験

- 記載内容：「秋田朝日放送に入社しアナウンサーとして地域のニュース取材に奔走」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

気象予報士資格

- 記載内容：「気象予報士の資格を持つ」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

防災士資格

- 記載内容：「防災士の資格も持つ」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：公式プロフィールで確認

3-2. 政策・発言内容

クリーンウッド法附帯決議

- 記載内容：「緑川氏が提出者代表となったその附帯決議」「委員全会一致で採択」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：2023年4月の農林水産委員会議事録で確認

デジタル規制改革質疑

- 記載内容：「2023年4月、デジタル社会推進関連法案の趣旨説明質疑で緑川氏は会派を代表して登壇」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：国会会議録で確認可能

豪雪地帯対策分科会での発言

- 記載内容：「農閑期の農業者や農地管理組合を除排雪の戦力として巻き込む方策について提案」
- 検証結果：✓ 正確（元資料の記載として）
- 根拠：国土交通省の議事録

3-3. 選挙結果・政治活動

2017年比例復活当選

- 記載内容：「惜敗ながら比例復活で初当選」
- 検証結果：✓ 正確

- 根拠：選挙結果で確認

2021年小選挙区初当選

- 記載内容：「2021年の第49回総選挙では秋田2区で初めて小選挙区勝利」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：選挙結果で確認

YouTubeチャンネル「GREEN's CAFE」

- 記載内容：「2020年頃からYouTubeチャンネル「GREEN's CAFE（グリーنزカフェ）」を開設」
- 検証結果：✓ 正確
- 根拠：実際のYouTubeチャンネル存在を確認

改善提案

最優先で修正が必要な箇所

1. 生年月日と年齢

- 誤：1985年1月10日生まれ、40歳
- 正：1982年1月10日生まれ、43歳（2025年時点）

2. 2024年総選挙の記載

- 誤：「2024年10月の第50回総選挙」
- 注：元のPDF資料がこの前提で書かれているが、2025年11月時点では第50回総選挙は未実施。元資料が未来予測またはシミュレーションとして作成された可能性あり

3. 特定技能2号の分野数

- 誤：16分野
- 正：11分野（または全分野への拡大）

要確認・追加検証が推奨される情報

1. 財務金融委員会理事の役職

- 明確な記録が見つからないため、再確認が必要

2. 党内役職（災害・緊急事態局長代理、青年局幹事）

- 公式の役職一覧での確認が困難。立憲民主党への直接確認を推奨

3. SNSフォロワー数

- 変動する数値のため、「2025年7月時点」などの時点を明確化し、最新数値への更新を推奨

4. 寺田静氏からの寄付の説明

- 「同姓の地方議員や支援者」という記載は不正確の可能性。寺田静氏は参議院議員であり、より正確な記述が望ましい

5. 質問時間第2位の記録

- 2019年の具体的な順位について、国会事務局等への確認を推奨

その他の注意点

- 元のPDF資料が2024年選挙を前提とした記述を含んでおり、実際の時系列と齟齬がある可能性があることに注意
- 引用元の脚注番号がそのまま残っているが、一部のリンクが実際のウェブページと一致しない可能性あり
- 数値情報（特にSNS関連）は常に変動するため、記事公開時点での最新情報への更新を推奨

総合評価

このレポートは概ね事実に基づいた内容ですが、**生年月日・年齢という基本情報に重大な誤りがあります**。また、2024年総選挙に関する記述は、元資料が将来予測として作成されたものである可能性が高く、現実の2025年11月時点とは齟齬があります。

その他の政策活動や国会での発言内容については、元資料の引用として概ね正確ですが、一部の役職や数値については追加確認が望まれます。